

苫小牧市立病院

初期臨床研修について

- ① 病院の概要
- ② 新プログラムの概要
- ③ 実際の研修プログラム

① 病院の概要



病院の概要と実績

概要（R2.4.1現在）

- 医師数 77名（研修医13名、歯科医師3名含む）
- 指導医 23名（医師免許取得7年目以上43名）
- 病床数 一般病床 378床 第2種感染症病床 4床
- 診療科 23科

実績（R1年度実績）

- 年間入院延人数 91,378人（1日平均入院患者数 249.7人）
- 年間外来延人数 197,692人（1日平均外来延人数 823.7人）
- 年間NICU入院患者数 142人
- 年間分娩件数 614件

救急医療体制(令和元年度)

- ・二次救急医療は病院群輪番制に基づき、主として奇数日を担当しています。
(一次救急医療は、夜間休日急病センター・休日当番医が担当しています)
- ・小児は日胆地区小児救急医療拠点病院のため、連日24時間受入れを行っています。
- ・年間救急外来患者数
5,159件 (成人3,951人 小児1,208人)
- ・年間救急車搬送患者数
3,399件 ※うち、奇数(当番)日:2,641件



② プログラムの概要

当院の研修プログラム(処遇等)①

■ 基本給(R2年度)

一年次 374,600円/月、賞与1,020,000円

二年次 384,300円/月、賞与1,460,000円

■ 宿日直手当(月平均3~4回程度)

一年次 10,200円/回、二年次 25,000円/回

■ 寒冷地手当(11月~3月)

一年次・二年次 12,860円/月

■ 赴任旅費(※1)、退職手当(※2)あり

※1 当院採用後に110,000円程度支給されます。

※2 初期臨床研修修了後に500,000円程度支給されます。

当院の研修プログラム(処遇等)②

- BLS・ACLS等の講習会、学会への参加費・旅費支給
- 有給休暇(20日)、夏季休暇(5日)、特別休暇あり
- 住宅は病院で借り上げた部屋を安価で貸出しております
- その他
 - ・社会保険、厚生年金、雇用保険、労働災害保険、医師賠償責任保険

当院の新研修プログラム(特徴)

- 1年目で内科系、外科、救急科(麻酔科)、小児科、産婦人科を必修。
- 2年目で精神科、地域研修を必修。
- 一般外来研修は、地域医療研修の際に行う。
(予備的に院内小児科・内科系で行うことも)
 - ・小児科、産婦人科の研修を推奨。
(地域周産期母子医療センター、小児救急医療拠点病院)
 - ・放射線科での画像診断の研修を推奨。
 - ・選択科は16診療科から選択可能。
 - ・北大or札医大での短期研修も可能。

一年次研修プログラム

内科系研修24週（必修）：

内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科から選択。

外科研修8週（必修）

麻酔科研修8週（必修）：

救急医療に必要な基本的手技の習得。

小児科研修4週（必修）

産婦人科研修4週（必修）

地域周産期母子医療センター、
小児救急医療拠点病院

二年次研修プログラム

- 精神科4週(必修):
苫小牧緑ヶ丘病院or植苗病院で研修
- 地域医療4週(必修):
むかわ町穂別診療所or気仙沼市立本吉病院

自由選択科

- 放射線科で画像診断の研修を推奨。
- 選択科は16診療科から選択可能。

救急外来研修について

【必修救急外来研修】

- 一人当たり 月3~4回程度。
- 患者数は 17件程度。(うち、救急車12件程度)
- 指導医(当直医)の下に副直としてつき、基本的には指導医・2年目研修医・1年目研修医の3名チームで対応する。

【任意救急外来研修】

- 短時間小児科救急外来研修

小児の症例を専門に研修を行ないます。

将来、小児科を目指す研修医にお勧め。

- 短時間救急外来研修(小児以外の症例を専門的に)

少しでも救急外来の力を伸ばしたい研修医にお勧め。



院内研修会・勉強会について

- 救急外来セミナー（年20回程度）

- 救急外来カンファレンス（年12回程度）

などの勉強会を通じて基本的知識の習得を行う。

- 放射線科画像診断勉強会（年6回程度）

放射線診断専門医が救急外来の症例から見落とししやすい症例など画像を見ながら、研修医にレクチャーしてくれます。





③ 実際の研修プログラム

研修の内容



当院で研修に至るまで

志望理由

- 先輩が楽しそうで雰囲気が良い
- 研修医の数が多すぎず、少なすぎず
(基幹型募集定員 7名)
- コメディカルや事務の方々が親切
- 札幌からの距離が近い
(学会・セミナー、遊び、買い物に便利)
- 夏は涼しく、冬は雪が少ない



- 全科当直が勉強になる
- 診療科が豊富
- 電子カルテにより効率よく研修できる
- 画像診断が学べる
- 小児の救急が充実、
希望者はNICU研修が可能

臨床研修ローテーション

(2020年4月1日～)

2019/4/1

1 医師法で定められている必修科(2020年度モデルケース)

(1年次)

4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
内科系 (24週以上)		救急 (12週以上)		外科 (4週以上)		小児科 (4週以上)		産婦人科 (4週以上)		精神科 (4週以上)	

※1年次または2年次のローテに組みこまなければならない必修科

(2年次)

4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
地域医療	地域医療 (4週以上) ※地域医療は基本的には2年次研修							一般外来(4週以上) ※一般内科・一般外科・地域医療 ・小児科・総診でダブルカウント可能			

2 宮小牧市立病院プログラム

(1年次)

4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
内科系						麻酔科(救急)		外科		小児科	産婦人科
救急外来(月に3回~4回)											

(2年次)

4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
地域医療	精神科	自由選択(大学病院でも研修可)						一般外来(4週以上) ※地域医療時に一般外来を研修 予備として内科系・小児科で研修可			
一般外来	救急外来(月に3回~4回)										

研修ローテーション(R1年度)

1年次			4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
氏名	形態	出身大学	4/1~5/6	5/7~6/2	6/3~6/30	7/1~7/28	7/29~8/25	8/26~9/23	9/24~10/20	10/21~11/24	11/25~12/31	1/1~2/2	2/3~3/1	3/2~3/31
研修医1	基幹型	札幌医科大学	外科	循環器内科	内科	内科	内科	内科	麻酔科	麻酔科	小児科	小児科	消化器内科	消化器内科
研修医2	基幹型	札幌医科大学	消化器内科	内科	内科	循環器内科	循環器内科	循環器内科	外科	外科	小児科	小児科	麻酔科	麻酔科
研修医3	基幹型	北海道大学	麻酔科	小児科	外科	外科	外科	外科	消化器内科	消化器内科	内科	内科	循環器内科	循環器内科
研修医4	基幹型	北海道大学	内科	消化器内科	麻酔科	麻酔科	麻酔科	麻酔科	耳鼻咽喉科	耳鼻咽喉科	循環器内科	循環器内科	外科	外科
研修医5	基幹型	北海道大学	内科	麻酔科	小児科	循環器内科	循環器内科	循環器内科	外科	外科	外科	外科	消化器内科	消化器内科
2年次			4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
氏名	形態	出身大学	4/1~5/6	5/7~6/2	6/3~6/30	7/1~7/28	7/29~8/25	8/26~9/23	9/24~10/20	10/21~11/24	11/25~12/31	1/1~2/2	2/3~3/1	3/2~3/31
研修医6	基幹型	北海道大学	内科	精神(緑ヶ丘)	放射線科	放射線科	放射線科	気仙沼	整形(北大)	内科	消化器内科	消化器内科	内科	内科
研修医7	基幹型	札幌医科大学	小児科	種別	消化器内科(工コー)	精神(緑ヶ丘)	放射線科	放射線科	耳鼻咽喉科	小児科NICU	産婦人科	小児科NICU	皮膚科(札幌大)	小児科
研修医8	基幹型	北海道大学	放射線科	呼吸器内科(北大)	呼吸器内科(北大)	内科	内科	内科	気仙沼	小児科	精神(緑ヶ丘)	消化器内科	放射線科	内科
研修医9	基幹型	札幌医科大学	循環器内科	消化器内科	小児科	種別	放射線科	放射線科	放射線科	放射線科	精神(稲苗)	消化器内科	消化器内科	消化器内科
研修医10	基幹型	北海道大学	消化器内科	循環器内科	内科	内科	循環器内科	耳鼻咽喉科	精神(稲苗)	気仙沼	放射線科	放射線科	消化器内科	消化器内科
研修医11	基幹型	北海道大学	放射線科	産婦人科	耳鼻咽喉科	耳鼻咽喉科	病理(北大)	小児科	種別	精神(稲苗)	泌尿器科	皮膚科(北大)	放射線科	放射線科
研修医12	協力型	北海道大学	耳鼻咽喉科	放射線科	種別	消化器内科	消化器内科	内科	内科	小児科	小児科	耳鼻咽喉科	耳鼻咽喉科	耳鼻咽喉科

各科研修内容 (1/4)

- 内科(主に膠原病内科、プラス一般内科も学べる)
上級医の指導のもと、グループの一員として診察。
回診、カンファレンス、他科との連携を学ぶ。

- 循環器内科
心カテ、エコー、ICU管理、
外来で新患診察担当
急性期医療を学ぶ、
老人医療

- 消化器内科
内視鏡検査、腹部エコー
検査。

終末期医療と急性期疾患(吐下血などの初期対応)



各科研修内容 (2/4)

- 呼吸器内科

呼吸器感染、肺がんの化学療法、人工呼吸器管理
胸腔穿刺/ドレナージ、気管支鏡検査/生検

- 外科

手術(執刀医・助手・カメラ持ち)、病棟業務、縫合の基本

- 麻酔科

手術麻酔を簡単な症例なら
導入～維持～覚醒までを1
人でさまざまな手技(Vline/
Aline、マスク換気/挿管)を
経験



各科研修内容 (3/4)

- 泌尿器科

手術(たまに執刀、助手、カメラ持ち)、病棟業務
透析の見学、外来

- 小児科

主治医制の病棟管理、
小児の薬剤処方、採血
・点滴、腰椎穿刺、小児
の鎮静、NICU管理

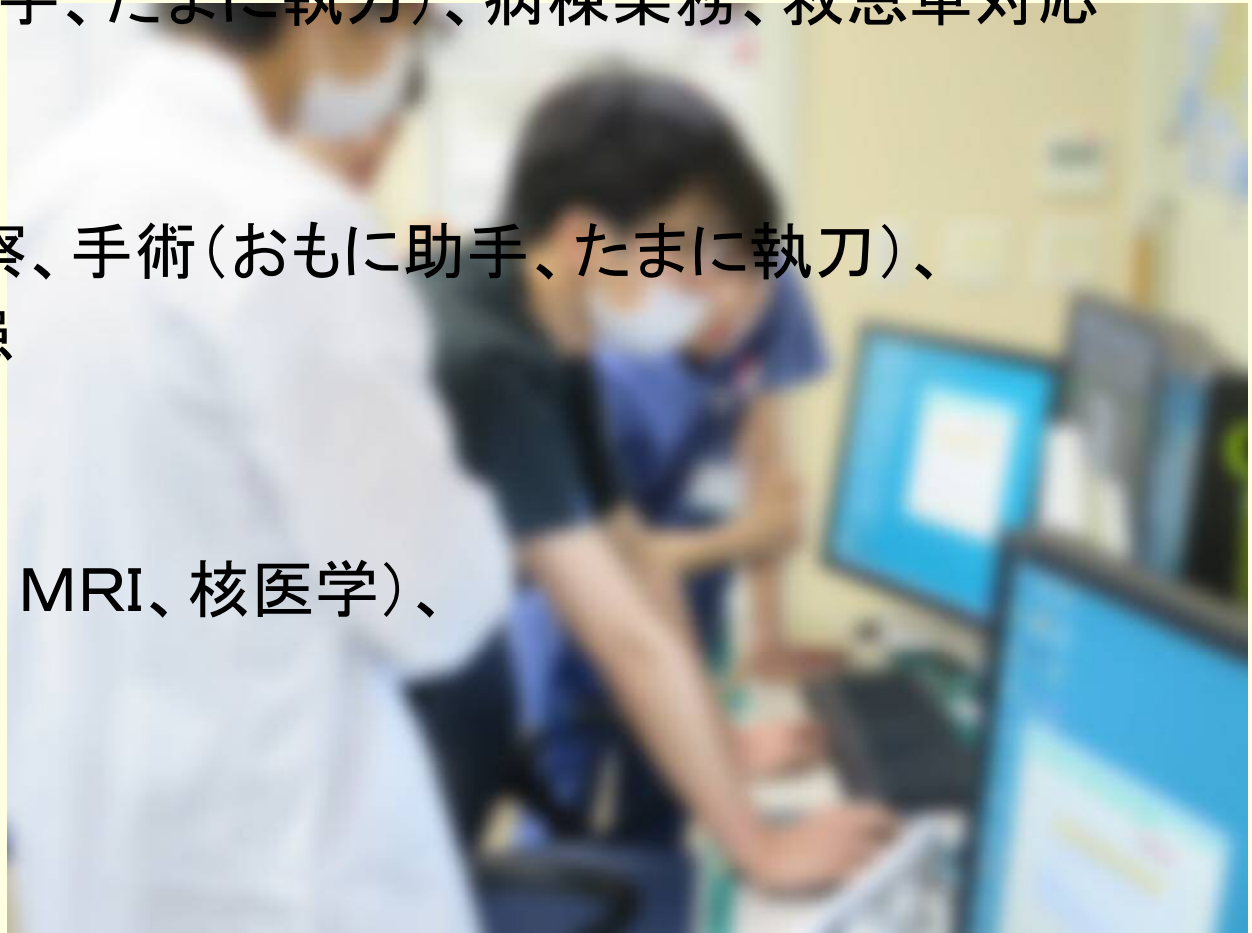
- 産婦人科

病棟業務、診察、エコー(経膈・経腹)
手術(たまに執刀、助手)、分娩立会い・会陰縫合
外来見学



各科研修内容 (4/4)

- 脳神経外科
手術(おもに助手、たまに執刀)、病棟業務、救急車対応
- 耳鼻咽喉科
病棟業務、診察、手術(おもに助手、たまに執刀)、
外来見学・新患
- 放射線科
画像読影(CT、MRI、核医学)、
IVR



当直業務(奇数日、月3-4回)

- walk in(1次救急)から救急車(2-3次救急)
→17人程度(うち救急車は平均12台程度)
 - 上級医の下に副直としてつく
 - 問診、診察、診断、治療、コンサルト
 - 採血、エコー、画像診断、導尿
挿管、蘇生、脱臼整復、縫合などなど
 - 画像診断の敷居が低いのですぐにCT/MRIへ！
- ※救急に関する勉強会も定期的を実施しています。

院外での研修(精神科)

■ 苫小牧緑ヶ丘病院

新患者の問診、病棟業務、アルコール勉強会、
デイケア、花見、夏祭り、運動会



■ 植苗病院

病棟業務、訪問診察、サテライトでのデイケア・相談業務、
薬物療法勉強会

院外での研修(地域研修)

■ 穂別診療所

外来・救急、老健施設回診、訪問診療
※アスpara狩り

■ 気仙沼市立本吉病院

・外来・在宅診療
・災害医療

※各地から来る研修医
との交流



資格、研修会受講

- ・BLS とACLS(心肺蘇生の救急)
 - 受講料・交通費等は病院が負担
- ・JATEC(外傷の救急) or PALS(小児の救急)
 - 受講料・交通費等は病院が負担(上限枠内で補助)
- ・緩和ケア研修会
- ・小児救急地域医師研修会
- ・院内BLSのプレインストラクター
- ・採用時オリエンテーション(1~2週間)
- ・救急外来セミナー、救急症例勉強会
- ・その他 接遇研修、交通安全研修、看護学校での講義など



院内で利用できるツール(一部)

■ UpToDate

→ 世界6,300名以上の著名専門医のエビデンス、24+αの専門領域における10,500以上のコンテンツ(常時更新、追加)

■ Procedures CONSULT

→ 160以上の臨床手技を動画で閲覧。IDでスマホなどからも利用可能。

■ 今日の臨床サポート

→ 1,000以上の症状・疾患情報を閲覧。IDでスマホなどからも利用可能。

■ 医中誌

→ 国内医学論文情報のインターネット検索サイト

■ メディカルオンライン

→ 医学文献のインターネット検索サイト